

特別支援教室だより

令和5年 5月 吉日
巡回拠点大杉東小学校
特別支援教室通信
令和5年度 No.2

今年度の「特別支援教室だより」では、児童の困りに対して、「その困りの原因は?」「何がしてあげられるの?」といった視点で、巡回指導教員が考えた内容を掲載いたします。

【 今回のテーマ 】



連休後、感情のコントロールが きかずに落ち着かない子



【 こんなことが考えられます 】

始業式・入学式から約1か月が経ちました。新たな先生・友達との出会いに慣れてきた半面、疲れが出始める時期でもあります。連休の過ごし方も、レジャー・習い事・宿泊・何もしない等様々です。また、気温や湿度が高くなるのもこの時期です。

疲れによって、無気力になる子もいれば、イライラの原因が疲れや湿度による不快感だと分からずに落ち着かない子もいます。

【 できることはなんでしょう 】



○原因を聞く・予想する

- ・「大丈夫?何かあったのかな?」
- ・「汗をかいているね。暑いのかな。」

○原因に共感する

- ・大人や教員からすれば些細なことでも、その子にとっては大きな困りの原因です。まずは共感してあげましょう。

○原因の解決策を一緒に考える

- ・「〇〇しません。」と言動を否定するのではなく、「〇〇しよう。」と望ましい言動を伝えてあげましょう。

本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がございましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら 

